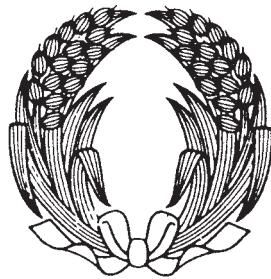


# 令和7年度

# 入学者募集要項



山形県立庄内農業高等学校

〒999-7601 山形県鶴岡市藤島字古楯跡221番地

職員室 TEL 0235(64)2152

事務室 TEL 0235(64)2151

FAX 0235(64)2404

## 本校のプロフィールと学科の紹介

- 本校は明治34年に山形県立莊内農学校として設立され、創立123周年を迎えた歴史と伝統を誇る県内屈指の農業高等学校です。
- 本校は常に時代の進展や技術革新の中で、地域社会を支えるリーダーの育成に力を注ぎ、1万7千有余の卒業生が各界で活躍しています。
- 自然豊かなキャンパスでは、四季折々の植物や動物にふれることができ、心豊かな人間性を育むすばらしい学習環境で学ぶことができます。
- これまでの農業自営者中心の教育を転換し、あらゆる産業にも対応できるよう広く学習することができます。また、大学・短期大学・専修学校への進学にも力を注いでいます。
- 農業教育を通して生徒の能力を様々な面で引き出し、農業クラブや生徒会活動、地域との連携・協働による学習や地域貢献活動等において、「生徒一人ひとりが活躍できる場」を提供します。
- 日本農業技術検定をはじめ、各種検定を広く取り入れ、将来に役立つ多くの資格が取得可能です。

### 【食料生産科】

《地域（地元）の農業を支える人＝農業のスペシャリスト》を目指します。

1. 稲作および野菜の栽培を中心に、農作物の栽培等に関する専門的な知識と技術について学習します。
2. 農業経営に関する知識を深め、情報機器を利用した流通・販売方法や農業機械の操作技術・修理方法について学習します。
3. 3年時の「課題研究」を通じて、地域農業のもつ課題を学び、その解決に向けた手法や能力、さらには探究する姿勢を身に付けます。

### 【食品学科】

《地域（地元）の農作物と未来をつなぐ人＝農業のコーディネーター》を目指します。

1. 農作物（野菜・果樹）・畜産物の加工と食品の製造や、農作物・食品の流通・販売に関する専門的な知識と技術について学習します。
2. 情報機器を利用した流通・販売技術や農作物の福祉的活用、地域食材・伝統食材を利用した商品開発などの取り組みを通じて、農作物の日常生活での活用について学習します。
3. 3年時の「課題研究」を通じて、地域における豊かな食文化や生活について学び、その伝承・発展に向けた能力と探究する姿勢を身に付けます。

### アドミッション・ポリシー（入学者受入れに関する方針）

- 思いやりの気持ちを持ち、他者と協働して主体的に学びながら課題を解決していくことで、社会貢献したい生徒を募集します。
- 学校行事、生徒会活動、部活動、農業クラブ活動、地域活動等に積極的に取り組みたい生徒を募集します。
- 農作物の栽培や食品加工・開発など農業への興味・関心を持って、実験・実習に意欲的に取り組み、地域の発展を支えていきたい生徒を募集します。

# I 推薦入学者選抜

本校では、次の要領で推薦入学者選抜を実施する。

## 1. 募集する課程、学科及び人員

全日制の課程、食料生産科（40名）・食品科学科（40名）の各30%以内

## 2. 志願資格

次の各号に該当するものとする。ただし、県外志願者の志願資格等は「Ⅲ 県外志願者受入れ制度による志願」（8ページ）を参照すること。

- (1) 令和7年3月に県内の中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の条件を満たす者。
- ① 当該学科の学習に対する強い志望があり、目的意識が明確・適切であること。
  - ② 当該学科に対する適性、興味及び関心を有すること。
  - ③ 本校が定める下記の出願要件を満たしていること。

### 《出願要件》

#### 1と、それ以外の2～5のいずれか1つに該当する者

##### 1. キャリア形成に係る要件（必須）

本校入学の意志が強く、専門知識や技術を身につけようとする意欲のある生徒  
農業や食品の加工・流通に関する学習に興味と関心のある生徒

##### 2. 成績評定概況に係る要件

評定合計が23以上の者

##### 3. 特別活動等に係る要件

次のいずれかに該当する者

- ① 3年間同一の部活動に所属し、継続的に活動した者
- ② 生徒会活動の役員（会長・副会長・議長・副議長・各種正副委員長）として活動した者

##### 4. 校外活動に係る要件

自発的に学校企画以外のボランティア活動に参加した者

##### 5. その他

将来、農業または関連した産業の担い手を目指す者

- (2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

## 3. 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和7年1月16日（木）17時までに、本校校長に健康及び身体の状況について相談を行うことが望ましい。

## 4. 出願手続

### (1) 提出書類

#### ① 推薦入学願書（黄色の書類）

願書には、入学者選抜手数料として、2,200円の山形県収入証紙を貼る。ただし、消印はしないものとする。

#### ② 自己推薦書

#### ③ 調査書

#### ④ 自己申告書（ただし、本校校長がその提出を認めたときに提出する。）

※ ①、②の書類は、この冊子の後ろに用意してあるものを使用すること。

### (2) 受付期間

令和7年1月20日(月)から1月24日(金)12時までとする。郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手460円分〔郵送料110円及び簡易書留料金350円分〕を貼った出願者本人の在籍中学校長あての返信用定形長3号封筒を同封する）。

### (3) 提出要領

ア 上記書類は、「推薦入学者選抜志願者名簿」を添え、在籍中学校長を経由して本校校長に提出すること。

イ 中学校長は、本校校長に、「評定概況」を1部提出すること。

### (4) 受付場所 本校事務室 出願手続きの完了した者に受検票を交付する。

### (5) その他

推薦入学者選抜に出願するに当たっては、中高一貫教育における連携型入学者選抜及び前期（特色）選抜との併願はできないものとする。

## 5. 作文及び面接

志願者には、次の要領で作文及び面接を実施する。

### (1) 日 時 令和7年2月3日(月) 午前9時30分から。

なお、当日開場は午前8時30分。受検票にて受付し、午前9時10分まで集合のこと。

### (2) 場 所 本 校

### (3) 作 文

#### ① 時 間 50分

#### ② 字 数 600字程度

### (4) 面 接

#### ① 形 態 個人面接

#### ② 時 間 10分程度

### (5) 受検者の携帯品

受検票、筆記用具（鉛筆〔シャープペンシルを含む〕、消しゴム、鉛筆削り）、上履き（ズック）

## 6. 選 抜

選抜は、調査書、面接、作文の結果を総合して行うものとする。

## 7. 選抜規準

- A) 調査書学習の記録      B) 調査書学習の記録以外      C) 面接      D) 作文  
A40 : B20 : C20 : D20

## 8. 面接の評価の観点

- (1) 評価の観点      • 目的意識を持っている。      • 所作、応答が優れている。  
                        • コミュニケーション能力がある。      • 自分の魅力を伝えることができる。  
(2) 評価の段階      5段階 (A B C D E)

## 9. 作文の評価の観点

- (1) 評価の観点      • 目的意識を持っている。      • 文章表現力がある。      • 問題読解力がある。  
(2) 評価の段階      6段階 (A B C D E F)

## 10. 選抜結果の通知

「推薦入学者選抜結果通知書」を中学校長あて、令和7年2月10日(月)必着で送付し、合格内定者には中学校長を通じ「合格内定通知書」を送付する。ただし、合格者の発表は、令和7年3月17日(月)午後3時に行う。

## 11. 志願変更の手続

推薦入学者選抜に漏れた者で、一般入学者選抜を志願する者は、新たに一般入学願書の提出が必要となる。

- (1) 本校へ志願する場合は、一般入学願書（この冊子の後ろに用意してある白色の書類）とともに、先に交付された受検票を、中学校長を経由して本校校長あてに提出し、新たに受検票の交付を受ける。その際、入学者選抜手数料（2,200円）の納付は不要であり、また志願学科を変更することも可能である。  
(2) 他の高等学校へ志願変更を希望する場合は、令和7年度山形県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

## II 一般入学者選抜

本校では、次の要領で一般入学者選抜を実施する。

### 1. 募集する課程、学科及び人員

全日制の課程、食料生産科（40名）・食品科学科（40名）。ただし、推薦入学者選抜における合格内定者数を含む。

### 2. 志願資格

次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 令和7年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者で令和7年度推薦入学者選抜、中高一貫教育における連携型入学者選抜及び前期（特色）選抜において合格内定していない者。
- (2) 中学校を卒業した者。
- (3) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当する者。

### 3. 進路等相談

中学校長及び特別支援学校長は、入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合は、令和7年1月31日（金）17時までに本校校長に、健康及び身体の状況、希望学科、進路希望等について相談を行うことができる。

### 4. 出願手続

#### (1) 提出書類

- ① 一般入学願書（この冊子の後ろに用意してある白色の書類）  
ア 願書には、入学者選抜手数料として、2,200円の山形県収入証紙を貼る。ただし、消印はしないものとする。  
イ 「第二志望学科」欄は志望がある場合は学科名を記入し、ない場合は二重線で消すこと。
- ② 調査書
- ③ 自己申告書（ただし、本校校長がその提出を認めたときに提出する。）

#### (2) 受付期間

令和7年2月17日（月）から2月21日（金）12時までとする。郵送の場合でも締切日時までに必着とする（郵送の場合は簡易書留郵便とし、返信用切手460円分〔郵送料110円及び簡易書留料金350円分〕を貼った出願者本人の在籍又は出身中学校長あて返信用定形長3号封筒を同封する）。

#### (3) 提出要領

- ア 上記書類は、「一般入学者選抜志願者名簿」を添えて、在籍又は出身中学校長を経由して本校校長に提出すること。  
イ 中学校長は、本校校長に、「評定概況」を1部提出すること。ただし、推薦入学者選抜の志願にかかるわって本校に提出済の場合は、提出を要しない。

#### (4) 受付場所 本校事務室 出願手続きの完了した者に受検票を交付する。

## 5. 学力検査

### (1) 検査日時・教科

令和7年3月7日(金)

なお、当日開場は午前8時。午前8時20分まで本校視聴覚室に集合のこと。

時 間	教 科
8:50 ~ 9:40	国 語
10:00 ~ 10:50	数 学
11:10 ~ 12:00	社 会
12:50 ~ 13:40	理 科
14:00 ~ 14:50 〔14:00から約10分間は〕 〔リスニングテスト〕	外 国 語 (英 語)

### (2) 検査会場 本 校

### (3) 受検者の携帯品

次に掲げるものとし、これ以外の使用は認めない。

#### ① 受検票

#### ② 筆記用具（鉛筆〔シャープペンシルを含む〕、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り）

※1 芯の濃さは2B、B、HBとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

※2 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。

※3 下敷きの使用は認めない。

※4 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。

※5 計算機能や英単語表示機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。

※6 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用してはならない。

※7 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は、使用してもよい。

### (4) その他の持ち物

#### ① 昼食

#### ② 上履き（ズック）

## 6. 選 抜

選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき、本校及び各学科の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。

調査書中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は、5:5とする。

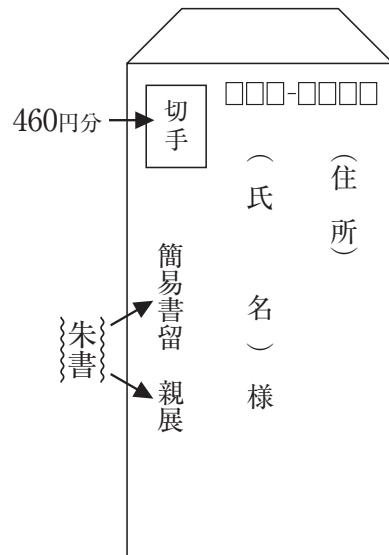
## 7. 合格発表

- (1) 令和7年3月17日(月)午後3時に、「合格者受検番号一覧」を合格者発表専用Webサイトに掲載するとともに本校昇降口前に掲示する。なお、合格者発表専用Webサイトへのアクセス方法については、後日、受検票とともに送付する。
- (2) 合格者には「合格通知書」及び入学関係書類を送付する。

## 8. 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、合格発表後郵送により行う。

個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望者は、入学願書に郵送による個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望の有無を記入の上、返信用定形長3号封筒（簡易書留郵便とし、出願者本人の住所・氏名を記入の上親展扱いとし、返信用切手460円分〔郵送料110円及び簡易書留料金350円〕を貼ったもの）を提出すること。  
(右図参照のこと)



## 9. 追検査

### (1) 対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

### (2) 受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

- ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。
- イ 上記①の場合、医師の診断書を、上記②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

### (3) 内容及び日時等

- ① 学力検査について 内容は前頁「5.学力検査」に準ずる。
- ② 検査日時 令和7年3月12日(水) (時間は本検査に同じ)
- ③ 検査会場 本校

### (4) 選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

### Ⅲ 県外志願者受入れ制度による志願

本校では、「山形県公立高等学校入学者選抜における県外からの志願者受入れに関する要綱」によって、次の要領で県外からの志願者受入れを実施する。

#### 1. 推薦入学者選抜

##### (1) 受入を実施する課程、学科

全日制の課程、食料生産科・食品科学科

##### (2) 志願資格

次の各号に該当するものとする。

① 令和7年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業する見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者のうち、次の条件を満たす者。

ア 当該学科の学習に対する強い志望があり、目的意識が明確・適切であること。

イ 当該学科に対する適性、興味及び関心を有すること。

ウ 本校が定める出願要件を満たしていること。なお、出願要件は「I 推薦入学者選抜」「2. 志願資格(1)(3)《出願要件》」（2ページ）と同じである。

② 合格した場合は、入学が確約できる者。

##### (3) 募集人員

入学定員の10パーセント以内とする。

##### (4) 出願手続

###### ① 提出書類、受付期間、受付場所

「I 推薦入学者選抜」「4. 出願手続(1)提出書類、(2)受付期間、(4)受付場所」（3ページ）による。

###### ② 提出要領

「I 推薦入学者選抜」「4. 出願手続(3)提出要領」のア（3ページ）による。これ以外に、「県外志願者受入れ校への届出書」、「当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書」をそれぞれ添付する。

#### 2. 一般入学者選抜

##### (1) 受入を実施する課程、学科

全日制の課程、食料生産科・食品科学科

##### (2) 志願資格

「II一般入学者選抜」「2. 志願資格」（5ページ）による。

##### (3) 募集人員

① 推薦入学者選抜及び一般入学者選抜を合わせて入学定員の10パーセント程度とする。

② 志願倍率が1倍を超えない場合は、県外志願者の合格者数が入学定員の10パーセント程度を超えることがある。

(4) 出願手続

① 提出書類、受付期間、受付場所

「Ⅱ一般入学者選抜」「4. 出願手続 (1) 提出書類、(2) 受付期間、(4) 受付場所」(5 ページ) による。

② 提出要領

「Ⅱ一般入学者選抜」「4. 出願手続 (3) 提出要領」のア (5 ページ) による。これ以外に、「県外志願者受入れ校への届出書」、「当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書」をそれぞれ添付する。

## 令和7年度入学生 山形県立庄内農業高等学校 教育課程表

## 食 料 生 産 科

教 科	科 目	標 準 単位数	学年別単位数				備 考
			1 年	2 年	3 年	合計	
国 語	現 代 の 国 語	2 ○	1	2		3	国語「現代の国語」1年1単位は、1年後半に集中履修する
	言 語 文 化	2 ○	2			2	
	国 語 表 現	4		2	3	5	
地理歴史	地 理 総 合	2 ○			2	2	
	歴 史 総 合	2 ○	2			2	
公 民	公 共	2 ○		2		2	
数 学	数 学 I	3 ○	3	2		5	
	数 学 A	2			3	3	
理 科	科学と人間生活	2 ○		2		2	
	生 物 基 礎	2 ○	2			2	
保健体育	体 育	7~8 ○	2	2	3	7	○芸術 「音楽 I」「美術 I」 より1科目選択
	保 健	2 ○	1	1		2	
芸 術	音 楽 I	2 ○	○2			0・2	
	美 術 I	2 ○	○2			0・2	
外 国 語	英 語 コ ミ ュ ニ ケ シ ョ ン I	3 ○	3			3	情報「情報 I」は 農業「農業と情報」で 代替（1年2単位）
	英 語 コ ミ ュ ニ ケ シ ョ ン II	4		2	2	4	
家 庭	家 庭 総 合	4 ○	2	2		4	
情 報	情 報 I	2 ○	(2)			(2)	
共通教科・科目単位数合計			20	17	13	50	
農 業	農 業 と 環 境	3~6	4			4	総合実習は 各学年1単位時間外  △学科内選択A 「作物」「野菜」より 1科目選択 2・3年継続履修とする  ▲学科内選択B 2年は「果樹」「草花」「農業機械」より 1科目選択 3年は「果樹」「草花」「商品開発と流通」より 1科目選択 ただし「果樹」「草花」は 2・3年継続履修とする
	課 題 研 究	3~6			3	3	
	総 合 実 習	2~8	2〔1〕	3〔1〕	0〔1〕	5〔3〕	
	農 業 と 情 報	2~6 ○	2	2		4	
	作 物	2~8		△2	△4	0・6	
	野 菜	2~8		△2	△4	0・6	
	果 樹	2~8		▲2	▲2	0・4	
	草 花	2~8		▲2	▲2	0・4	
	農 業 経 営	2~6			2	2	
	農 業 機 械	2~6		▲2		0・2	
商 業	商品開発と流通	2~4			▲2	0・2	
専門教科・科目単位数合計			8〔1〕	9〔1〕	11〔1〕	28〔3〕	
オーブン 選 択	2年オーブン選択			2		2	オーブン選択科目群より それぞれ1科目選択 ●学校設定科目 実用国語(H25開設) 芸術探究(H29開設)
	3年オーブン選択 A群				2	2	
3年オーブン選択 B群				2	2		
オーブン選択科目単位数合計				2	4	6	
総合的な探究の時間		3~6 ○	1	1	1	3	
合 計			29〔1〕	29〔1〕	29〔1〕	87〔3〕	
卒業までに修得すべき教科・科目の単位数			74 単位				
特別 活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	毎週木曜日 6校時
	生徒会活動(時数)		41	41	41	123	
			生徒会対面式・生徒総会・壮行式・庄農祭・スポーツ大会等				
	学校行事(時数)		35	60	30	125	
		始業式・入学式・健康診断・駅伝大会・修学旅行2年・防災訓練・卒業式・終業式等					
授業の1単位時間		50分					

※オープン選択科目  
学科の枠を越えて選択する科目

## 2年オーブン選択科目

教科	科 目	標準単位数
理	化学基礎	2
理	生物 *1	4
芸	音楽 I *2	2
芸	書道 I	2
外	論理・表現 I	2
農	食品製造 *3	2~8
農	測量 *1	2~8
農	生物活用	2~6
商	ビジネス基礎	2~4
家	フードデザイン	2~6

## 3年オーブン選択科目A群

教科	科 目	標準単位数
国	古典探究	4
数	数学II *4	4
理	生物 *1	4
芸	音楽II *5	2
芸	美術II *5	2
芸	書道 I *2	2
外	論理・表現 I *2	2
農	果樹 *2	2~8
農	栽培と環境	2~6
農	測量 *1	2~8
商	簿記 *4	2~6

## 3年オーブン選択科目B群

教科	科 目	標準単位数
国	実用国語	2●
数	数学II *4	4
理	化学基礎 *2	2
芸	芸術探究	2●
外	論理・表現 II *5	2
農	草花 *2	2~8
農	農業機械 *6	2~6
農	生物活用	2~6
商	簿記 *4	2~6
家	フードデザイン *7	2~6

(\*1) 2・3年オーブン「生物」「測量」は、2・3年継続履修とする。ただし「測量」は、希望がある場合は、3年から選択することができる。

(\*2) 2年オーブン「音楽 I」は、1年芸術選択で「音楽 I」を選択しなかった者が選択できる。

3年オーブン「書道 I」「論理・表現 I」「化学基礎」は、2年オーブンで同じ科目を選択しなかった者が選択できる。

3年オーブン「果樹」「草花」は、学科内選択で同じ科目を選択しなかった者が選択できる。

(\*3) 2年オーブン「食品製造」は、食料生産科の生徒が選択できる。

(\*4) 3年オーブン「数学II」「簿記」は、A群・B群両方での履修とする。

(\*5) 3年オーブン「音楽II」「美術II」は、1年芸術選択または2年オーブンでそれぞれ「音楽 I」「美術 I」を選択した者が選択できる。

3年オーブン「論理・表現 II」は、2年オーブンで「論理・表現 I」を選択した者が選択できる。

(\*6) 3年オーブン「農業機械」は、学科内選択で同科目を選択した者が選択できる。ただし、その他の者で希望がある場合は、選択することができる。

(\*7) 3年オーブン「フードデザイン」は、2年オーブンで「フードデザイン」を選択した者が選択できる。

令和7年度入学生 山形県立庄内農業高等学校 教育課程表

食 品 科 学 科

教 科	科 目	標 準 単位数	学年別単位数				備 考
			1 年	2 年	3 年	合計	
(必履修科目○)、選択必履修科目○、学校設定科目●)							
国 語	現 代 の 国 語	2 ○	1	2		3	
	言 語 文 化	2 ○	2			2	
	国 語 表 現	4		2	3	5	
地理歴史	地 理 総 合	2 ○			2	2	
	歴 史 総 合	2 ○	2			2	
公 民	公 共	2 ○		2		2	
数 学	数 学 I	3 ○	3	2		5	
	数 学 A	2			3	3	
理 科	科学と人間生活	2 ○		2		2	
	生 物 基 礎	2 ○	2			2	
保健体育	体 育	7~8 ○	2	2	3	7	
	保 健	2 ○	1	1		2	
芸 術	音 楽 I	2 ○	○2			0・2	
	美 術 I	2 ○	○2			0・2	
外 国 語	英語コミュニケーションI	3 ○	3			3	
	英語コミュニケーションII	4		2	2	4	
家 庭	家 庭 総 合	4 ○	2	2		4	
情 報	情 報 I	2 ○	(2)			(2)	
共通教科・科目単位数合計		20	17	13	50		
農 業	農 業 と 環 境	3~6	4			4	
	課 題 研 究	3~6			3	3	
	総 合 実 習	2~8	2 [1]	3 [1]	0 [1]	5 [3]	
	農 業 と 情 報	2~6 ○	2	2		4	
	野 菜	2~8		△2		0・2	
	果 樹	2~8		△2		0・2	
	食 品 製 造	2~8		2	2	4	
	食 品 流 通	2~6			2	2	
	食 品 微 生 物	2~6			▲2	0・2	
	生 物 活 用	2~6			▲2	0・2	
	食 品 化 学	2~8			□2	0・2	
	地 域 資 源 活 用	2~8			□2	0・2	
	商 業	商品開発と流通	2~4			□2	0・2
専門教科・科目単位数合計		8 [1]	9 [1]	11 [1]	28 [3]		
オーブン 選 択	2年オーブン選択			2		2	
	3年オーブン選択 A群				2	2	
	3年オーブン選択 B群				2	2	
オーブン選択科目単位数合計				2	4	6	
総合的な探究の時間	3~6 ○	1	1	1	3		
合 計		29 [1]	29 [1]	29 [1]	87 [3]		
卒業までに修得すべき教科・科目の単位数		74 単位					
特別 活 动	ホ ー ム ル ー ム 活 动		1	1	1	3	毎週木曜日 6校時
	生徒会活動（時数）		41	41	41	123	
			生徒会対面式・生徒総会・壮行式・庄農祭・スポーツ大会等				
	学 校 行 事（時数）		35	60	30	125	
授業の1単位時間		50分					

(\*)1 2・3年オーブン「生物」「測量」は、2・3年継続履修とする。ただし「測量」は、希望がある場合は、3年から選択することができる。

(\*)2 2年オーブン「音楽I」は、1年芸術選択で「音楽I」を選択しなかった者が選択できる。

3年オーブン「書道I」「論理・表現I」「化学基礎」は、2年オーブンで同じ科目を選択しなかった者が選択できる。

3年オーブン「果樹」「草花」は、学科内選択で同じ科目を選択しなかった者が選択できる。

(\*)3 2年オーブン「食品製造」は、食料生産科の生徒が選択できる。

(\*)4 3年オーブン「数学II」「簿記」は、A群・B群両方での履修とする。

(\*)5 3年オーブン「音楽II」「美術II」は、1年芸術選択または2年オーブンでそれぞれ「音楽I」「美術I」を選択した者が選択できる。

3年オーブン「論理・表現II」は、2年オーブンで「論理・表現I」を選択した者が選択できる。

(\*)6 3年オーブン「農業機械」は、学科内選択で同科目を選択した者が選択できる。ただし、その他の者で希望がある場合は、選択することができる。

(\*)7 3年オーブン「フードデザイン」は、2年オーブンで「フードデザイン」を選択した者が選択できる。

※オーブン選択科目

学科の枠を越えて選択する科目

2年オーブン選択科目

教科	科 目	標準単位数
理	化学基礎	2
理	生物 *1	4
芸	音楽 I *2	2
芸	書道 I	2
外	論理・表現 I	2
農	食品製造 *3	2~8
農	測量 *1	2~8
農	生物活用	2~6
商	ビジネス基礎	2~4
家	フードデザイン	2~6

国語「現代の国語」1年1単位は、1年後半に集中履修する

○芸術  
「音楽I」「美術I」  
より1科目選択

情報「情報I」は  
農業「農業と情報」で  
代替(1年2単位)

総合実習は  
各学年1単位時間外  
△学科内選択A  
「野菜」「果樹」より  
1科目選択

▲学科内選択B  
「食品微生物」「  
生物活用」  
より1科目選択

□学科内選択C  
「食品化学」「  
地域資源活用」「  
商品開発と流通」  
より1科目選択

オープン選択科目群より  
それぞれ1科目選択  
●学校設定科目  
実用国語(H25開設)  
芸術探究(H29開設)

3年オーブン選択科目A群

教科	科 目	標準単位数
国	古典探究	4
数	数学II *4	4
理	生物 *1	4
芸	音楽II *5	2
芸	美術II *5	2
芸	書道I *2	2
外	論理・表現I *2	2
農	果樹 *2	2~8
農	栽培と環境	2~6
農	測量 *1	2~8
商	簿記 *4	2~6

3年オーブン選択科目B群

教科	科 目	標準単位数
国	実用国語	2●
数	数学II *4	4
理	化学基礎 *2	2
芸	芸術探究	2●
外	論理・表現II *5	2
農	草花 *2	2~8
農	農業機械 *6	2~6
農	生物活用	2~6
商	簿記 *4	2~6
家	フードデザイン *7	2~6

令和7年度 山形県公立高等学校入学者選抜

# 推薦入学願書

山形県収入証紙

2,200円

(消印無効)

山形県立庄内農業高等学校長 殿

令和 7 年 月 日

ふりがな	
本人氏名	
保護者氏名	

貴校全日制の課程（科）に入学を志願いたします。

本 人	生年月日	平成 年 月 日	保 護 者 現 住 所	備 考
	現 住 所	〒		
	在 籍 学 校			
	卒業見込 年 月	令和 年 月 卒業見込		

(注) 推薦入学願書・受検票記入上の注意

- ペン書き又はボールペン書き(青色又は黒色)で本人が記入する。
- 保護者氏名は保護者が記入する。
- 現住所は、丁目・番・号・大字・字・番地まで正確に記入する。
- 現住所について、住民票に記載されていないアパート名等がある場合は、備考欄に記入する。
- 保護者の現住所が本人と同じ場合、「本人に同じ」と記入する。
- 合格通知を受けようとする場所は、原則として現住所とする。現住所と異なる場合は、備考欄にその住所を記入し、記入する事項のない場合は、右上がりの斜線を引く。

受検番号

印

令和7年度 山形県公立高等学校入学者選抜

# 推薦入学者選抜 受検票

受検番号

氏 名

山形県立庄内農業高等学校

学校名

校長 酒井 孝 印

受検番号	
------	--

## 自己推薦書

令和 年 月 日

山形県立庄内農業高等学校長 殿

学校名

本人氏名

私は、以下により、貴校全日制の課程

科への入学を志願いたします。

### 1 志願の理由(キャリア形成に係る要件)

(記入用紙)

### 2 キャリア形成に係る要件以外の出願要件

下記の要件の中で該当するすべてに○を付けなさい。

#### 2 成績評定概況に係る要件

- ( ) 評定合計が23以上の者
- 3 特別活動等に係る要件 次のいずれかに該当する者
- ( ) ① 3年間同一の部活動に所属し、継続的に活動した者
- ( ) ② 生徒会活動の役員(会長・副会長・議長・副議長・各種正副委員長)として活動した者
- 4 校外活動に係る要件
- ( ) 自発的に学校企画以外のボランティア活動に参加した者
- 5 その他
- ( ) 将来、農業または関連した産業の担い手を目指す者

留意事項：ペン書き又はボールペン書き（青色又は黒色）で本人が記入すること。

## 自己推薦書記入上の注意

自己推薦書は、あなたが志願する学科での学習への強い志望や意欲があるかどうか確認することを主な目的として提出するもので、面接において、志願者の志望動機等を確認する際の資料として用います。また、出願要件に合致していない場合は出願できません。

### 1 志願の理由（キャリア形成に係る要件）の記入について

志望する学科に対する志願動機や目的意識、興味・関心を持っていることなどについて記入してください。

### 2 キャリア形成に係る要件以外の出願要件の記入について

枠の中には、あなたが志願する学科のキャリア形成に係る要件以外の出願要件が示されています。説明をよく読んで該当するすべてに○を付けてください。

#### [注意]

- (1) 募集要項で志願する高校の出願要件を確認すること
- (2) (1) の際、特に成績評定概況に係る要件や特別活動に係る要件などが出願要件に合致しているか、在籍の中学校をとおして確認すること

### 3 記入上の留意点

- (1) 必ず本人が記入してください。
- (2) ペン又はボールペンで記入してください。
- (3) インクの色は青色か黒色を使用してください。
- (4) 誤りを訂正する際は、その部分に二重線を引き、上部にあらためて記入してください。

令和7年度 山形県公立高等学校入学者選抜

# 一般入学願書

山形県収入証紙

2,200円

(消印無効)

山形県立庄内農業高等学校長 殿

令和 7 年 月 日

ふりがな	
本人氏名	
保護者氏名	

貴校全日制の課程（第一志望  
（第二志望  
科）に入学を志願いたします。  
科）

本 人	生年月日	平成 年 月 日	保 護 者 現 住 所	備 考
	現 住 所	〒		
	出身(在籍) 学 校			
卒 業 (卒業見込) 年 月	平成 年 月 卒 業 令和 卒業見込 (いずれか○で囲むこと)			

※ 郵送による個人情報(学力検査の教科別得点)の提供希望 有 (個人情報の提供を希望する場合は○を付ける)

(注) 一般入学願書・受検票記入上の注意

- ペン書き又はボールペン書き(青色又は黒色)で本人が記入する。
- 保護者氏名は保護者が記入する。
- 現住所は、丁目・番・号、大字・字・番地まで正確に記入する。
- 現住所について、住民票に記載されていないアパート名等がある場合は、備考欄に記入する。
- 保護者の現住所が本人と同じ場合、「本人に同じ」と記入する。
- 合格通知を受けようとする場所は、原則として現住所とする。現住所と異なる場合は、備考欄にその住所を記入し、記入する事項のない場合は、右上がりの斜線を引く。
- 第二志望がない場合は、二重線で消す。

受検番号

印

令和7年度 山形県公立高等学校入学者選抜

# 一般入学者選抜 受検票

受検番号

氏 名

山形県立庄内農業高等学校

学 校 名

校 長 酒 井 孝 印

## 入学説明会について

以下のとおり入学説明会を実施しますので、合格者は保護者同伴のうえで必ず出席してください。

日 時 令和7年3月26日(水)午前9時より

内 容 校内規定の説明、選択科目の決定、教科書購入について、実習着のサイズ決定等

※ 詳細については「合格通知書」と一緒に送付します。

### 経費（令和6年度入学者の実績）

#### 1 入学時納入金 60,000円

内訳	項目	金額	備考
	分担金等	12,700	高体連、高文連、生徒指導連携、交通安全、農業クラブ、部活動後援会
	掛金等	2,180	日本スポーツ振興センター、全国高校PTA連合
諸費用	学級指導	11,795	適性検査、診断テスト、集合写真、校外研修、ファイル
	教科指導	13,560	スポーツテスト、スキー授業、家庭科実習、農業科教材、収穫感謝祭、ファイル
	学習読書指導	10,240	基礎学力向上（朝学習）、読書感想文集、新聞
	進路指導	900	進路指導、キャリアノートファイル、手帳
	生活保健指導	982	生徒手帳、貧血検査
	他	900	氏名ゴム印、顔写真
	検定料	5,860	ワープロ検定・問題集、農業技術検定テキスト、ライフケックレッスン
	通信費	480	
	予備費	403	

#### 2 各業者から直接購入していただく物品

項目	金額	備考
教科書	15,084～15,831	金額は芸術選択科目による
制服	44,550～46,200 ※	学生服・スラックス・長袖シャツ
	12,100～12,650 ※	☆ サマースラックス
	5,060 ※	☆ 半袖シャツ
	44,770～47,520 ※	上着・長袖ブラウス・スカートまたはスラックス・リボンまたはネクタイ * サイズとアイテムによって金額が異なる
女子	15,730 ※	☆ 夏スカート
	4,840 ※	☆ 半袖ブラウス
運動着	18,150～21,780 ※	トレーニングウェア（上下）・半袖シャツ・ハーフパンツ
農業実習着等	15,600	実習着（上下）・半袖ポロシャツ（2枚）・帽子・ベルト・長靴
	8,700	白衣 * 食品科学科のみ
運動靴	11,770	内履き・外履き

※印はサイズによっては金額が異なります。 ☆印は希望購入

#### 3 入学後の諸経費（分割納入経費）

月額 15,100円

5～10月 毎月17日振替  
(年額 90,600円)

内訳

項目	1回あたりの振替額	合計（年額）
P T A 会費	1,800円	10,800円
生徒会費	2,000円	12,000円
農業クラブ費	900円	5,400円
修学旅行積立	10,000円	60,000円
学級経営費	400円	2,400円

#### 4 授業料 118,800円（年額）

※ 就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。

詳しくは別添のお知らせをご覧ください。